平成28年度
仙台育英学園高等学校書道部
第4回　校外展

3年生の卒業記念 ことし一年の感謝 展

出品目録

日　時：2017年3月 4日(土) 12:00 ～ 19:00
　　3月 5日(日)　9:00 ～ 17:00

場　所：仙台アエル5階　仙台市情報・産業プラザ　ネ!!ットU
　　展示スペース(1)

主　催：仙台育英学園高等学校書道部

協　力：仙台育英学園高等学校・書道部OBOG会・書道部保護者会

後　援：毎日新聞仙台支局・おかや筆墨本舗・西川玉林堂
　　仙台キョー和・青葉画荘・㈱ゆうげん

平成28年度　仙台育英学園高等学校書道部　第4回校外展　展示作品一覧

○賛助出品

渡　辺　章　紀（一夢）　部長／顧問　仙台育英学園高等学校教諭　（毎日書道展　大字書部審査会員）

・想											額

小　湊　　陽　OB　秀光中等教育学校教諭

・望											額

○平成28年度　卒業生（3年）

阿　部　若　菜　特別進学コース　3年　仙台市立郡山 中学校出身

・蜀素帖	漢字	第	25	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	全		紙	軸
・美人董墓誌銘	漢字	第	24	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	全		紙	軸
・心華	刻字	第	10	回	高校生刻字展	秀作賞	受賞作	42	×	20	額

和　泉　匡　哲　英進進学コース　3年　多賀城市立第二 中学校出身

・宮沢賢治の詩	詩文書	第	65	回	宮城県高等学校書道展覧会	特　選	受賞作	半		切	額
・宮沢賢治の詩	詩文書	第	24	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	全		紙	軸
・雲（甲骨文字）	刻字	第	9	回	高校生刻字展	優秀賞	受賞作	34	×	27	額

齋　藤　慶　樹　フレックスコース　3年（日院書道会所属）　石巻市立住吉 中学校出身

・楊峴臨　古四種巻	漢字	第	25	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	全		紙	軸
・般若心経	漢字	第	24	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	優秀賞	受賞作	全		紙	軸
・宮沢賢治の詩	詩文書	第	23	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	全		紙	軸
・光前啓後益壽延年	漢字	第	24	回	宮城県高校生選抜書展	秀作賞	受賞作	全		紙	軸

髙　橋　佑　典　英進進学コース　3年　石巻市立住吉 中学校出身

・燕安（甲骨文字）	刻字	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	特　選	受賞作	54	×	30	額
・風從虎雲從龍	刻字	第	25	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	91	×	61	額
・平安	大字書	第	24	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	全		紙	軸
・雲（甲骨文字）	大字書	第	24	回	宮城県高校生選抜書展	秀作賞	受賞作	全		紙	軸

○2年生

阿　部　莉　奈　外国語コース　2年　富谷町立日吉台 中学校出身

・徐三庚印	篆刻	第	25	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	準大賞	受賞作	全		紙	軸
・喧風	刻字	第	11	回	高校生刻字展	秀作賞	受賞作	34	×	27	額

加　藤　美　月　特別進学コース　2年（日院書道会所属）　石巻市立青葉 中学校出身

・石門頌	漢字	第	65	回	宮城県高等学校書道展覧会	推薦賞	受賞作	全		紙	額
・白兎	刻字	第	11	回	高校生刻字展	優秀賞	受賞作	34	×	27	額

後　藤　有由未　技能開発コース　2年　多賀城市立東豊 中学校出身

・写経（浄土真宗　正信偈）	漢字	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	東北電力賞	受賞作	全		紙	軸
・蜜柑	刻字	第	11	回	高校生刻字展	入　選	受賞作	34	×	27	額

菅　原　優里香　英進進学コース　2年　仙台市立中野 中学校出身

・孫秋生造像記	漢字	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	特　選	受賞作	全		紙	軸
・始平公造像記	漢字	第	25	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	全		紙	軸

千　葉　綾　乃　英進進学コース　2年　仙台市立東華 中学校出身

・関戸本古今集	仮名	第	58	回	大東文化大学全国書道展	大　賞	受賞作	半		切	軸
・関戸本古今集	仮名	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	仙台市教育長賞	受賞作	全		紙	軸

渡　辺　帆　南　特別進学コース　2年　利府町立利府 中学校出身

・書譜	漢字	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	毎日賞	受賞作	2	×	6	軸
・書譜	漢字	第	25	回	国際高校生選抜書展（書の甲子園）	入　選	受賞作	全		紙	軸

○1年生

東　響生	情報科学コース	1	年						一般生徒からの特別出品
・中(甲骨文字)	大字書	第	25	回	国際高校生選抜書展(書の甲子園)	優秀賞	受賞作	全	紙　軸
荒　みさき	英進進学コース	1	年					大崎市立鹿島台	中学校出身
・邠風図詩巻	漢字	第	65	回	大正大学全国書道展	文学部長賞	受賞作	半	切　額
・刹那	刻字	第	11	回	高校生刻字展	秀作賞	受賞作	34 × 27	額
伊澤　りほ	外国語コース	1	年					盛岡市立大宮	中学校出身
・写経(般若心経)	漢字	第	65	回	宮城県高等学校書道展覧会	特　選	受賞作	半	切　額
・乱舞	刻字	第	11	回	高校生刻字展	入　選	受賞作	34 × 27	額
氏家　菜緒	フレックスコース	1	年					利府町立利府西	中学校出身
・蒼穹	刻字	第	11	回	高校生刻字展	入　選	受賞作	34 × 27	額
大木　莉奈	技能開発コース	1	年					仙台市立高砂	中学校出身
・笑顔	刻字	第	11	回	高校生刻字展	入　選	受賞作	34 × 27	額
黒川　未来	フレックスコース	1	年					仙台市立蒲町	中学校出身
・先導	刻字	第	11	回	高校生刻字展	入　選	受賞作	34 × 27	額
齋藤　奈波	技能開発コース	1	年					岩沼市立岩沼北	中学校出身
・希望	刻字	第	11	回	高校生刻字展	入　選	受賞作	34 × 27	額
齋藤　萌	情報科学コース	1	年	(日本習字教育財団所属)				仙台市立六郷	中学校出身
・多宝塔碑	漢字	第	25	回	国際高校生選抜書展(書の甲子園)	秀作賞	受賞作	全	紙　軸
・悠久	刻字	第	11	回	高校生刻字展	優秀賞	受賞作	34 × 27	額
齋藤　蘭	技能開発コース	1	年					多賀城市立高崎	中学校出身
・福寿	刻字	第	11	回	高校生刻字展	優秀賞	受賞作	34 × 27	額
庄子　穂奈美	技能開発コース	1	年					仙台市立折立	中学校出身
・銀河	刻字	第	11	回	高校生刻字展	大賞(最高賞)	受賞作	34 × 27	軸
庄子　レン	情報科学コース	1	年					亘理町立逢隈	中学校出身
・散氏盤(金文)	漢字	第	65	回	宮城県高等学校書道展覧会	金　賞	受賞作	全紙 1/2	額
・凸凹	大字書	第	25	回	国際高校生選抜書展(書の甲子園)	入　選	受賞作	全	紙　軸
高梨　育臣	英進進学コース	1	年					石巻市立門脇	中学校出身
・和光同塵	刻字	第	65	回	宮城県高等学校書道展覧会	特　選	受賞作	60 × 28	
・大吉祥	刻字	第	25	回	国際高校生選抜書展(書の甲子園)	入　選	受賞作	60 × 27.5	額
中島　結衣	特別進学コース	1	年					仙台市立第二	中学校出身
・史晨碑	漢字	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	実行委員長賞	受賞作	全	紙　軸
・瑞風	刻字	第	11	回	高校生刻字展	秀作賞	受賞作	34 × 27	額
南條　凜	外国語コース	1	年					亘理町立逢隈	中学校出身
・楽毅論	漢字	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	秀作賞	受賞作	全	紙　軸
・雁塔聖教序	漢字	第	25	回	国際高校生選抜書展(書の甲子園)	入　選		全	紙　軸
春田　依吹	英進進学コース	1	年	(雄心会・庄司清香書院)				富谷市立成田	中学校出身
・山村暮鳥の詩	詩文書	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	秀作賞	受賞作	全	紙　軸
・大和	刻字	第	11	回	高校生刻字展	入　選	受賞作	34 × 27	額
三浦　朱莉	英進進学コース	1	年					富谷市立成田	中学校出身
・魏靈蔵造像記	漢字	第	65	回	宮城県高等学校書道展覧会	特　選	受賞作	半	切　額
・始平公造像記	漢字	第	26	回	宮城県高校生選抜書展	東北電力賞	受賞作	全	紙　軸

(学年毎 ・ 五十音順)

～ お　礼 ～

この度はご多用の中、書道展にお越しいただき、誠にありがとうございます。

昨年の前回展では、「 みやぎ鎮魂の日 」である3月11日（土）からの2日間の開催で、約250名近い来場者の方々にお越しいただきました。誠にありがとうございます。今回展も本当に多くの皆様にお力添えを頂き、このように展覧会の開催が出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、今回展の作品を見ていただいて、本校書道部の取り組み内容が少しづつ変わってきていることをお気づきになった方々もいらっしゃると思います。

以前は、本校書道部では大字書を中心とした作品で漢字や詩文書など、字が大きめで、創作作品が大半でした。それが最近は細字作品が増え、篆刻や刻字作品も取り組んできました。さらに、今年度から仮名に取り組むような部員もおり、書道のすべての分野に取り組むことができました。

その事で、体験してみなければわからない各分野の大変さや魅力を実感し、部員それぞれが表現力の幅を更に広げることが少しばかりは出来てきているのではと思います。また、多くの課題を体験することで、自分の特徴を活かせる課題と出会うこともあり、今の部員たちは先輩方以上に書道を楽しんでいます。

その楽しさは大きな出会いにもつながりました。千葉県袖ケ浦高等学校さんや、愛媛県三島高等学校さんとの出会いです。そして千葉県国府台高等学校さんとの出会いです。今年の一月に日本武道館や国立オリンピックセンターでの体験なども含め、他校の取り組みなども目にすることが出来、とても勉強になりました。

そして更に、それぞれの作品の魅力を更に増すように作品の紙や墨など、今まで以上に多くの相談をし、書道の道具屋さんからも学びました。文房四宝として、漢字の細字作品の紙や仮名の料紙の一つ一つ、筆についても例年になく学べた一年でした。本当に今年度は、多くの業者様に数多くのことを学ばせていただいたと思います。誠にありがとうございました。

さて、今回展では、昨年度より部員が増えたことなどから、増設パネルを設置しての展示となりました。

そのことで、書道部OBOG会の力添えがあり、更には荒工務店様には展示パネルの作成、齋藤慶樹先輩の祖父様には展示パネル用の脚の作成、その他ネジの買い出しなども含め保護者の方々にも多大にお世話になりました。さらに、諸事情から荷物の搬送等には株式会社ゆうげん様にご協力いただきました。

本当に多くの皆様の協力・お力添いをいただき、私たちは今回の展覧会を迎えることができましたこと、心より深く感謝申し上げます。

新年度は「挑戦からの深化」を目標にしております。先輩方が取り組んで来た「挑戦」、「 さらなる挑戦 」をすることはもちろんの事、同時に「深化」することも目指していきます。

その一つとして、臨書作品ではそれぞれの取り組む古典学習を深めていき、部員一人一人、古典作品のすばらしさを書く技術だけではなく、知識としても今よりも深いところまで学び、それぞれの書道の分野で少しでも表現に繋げることができればと考えております。創作作品ではこれまで先輩方が行ってきた表現とは異なるような個性あふれた表現ができればと考えております。その上でさらに今年は墨などについても学びを深めていけたらと考えておりますので、どうぞ更なるご指導を頂けますよう、お願い致します。

私たちはまだまだ未熟です。今回展示されている作品にしても、まだまだ至らないところが数多くあります。

また、ここには書きつくせないくらい、多くのことを今年度一年間経験させていただきました。校長先生をはじめとする諸先生方や私たちの保護者はもちろんのこと、弟や妹のようにいつも気にかけて下さるOBOGの皆さん。書道業者様をはじめとする多くの皆様のお蔭で私たちはこのような活動ができています。そのことに感謝しつつ、今回ご来場いただいた皆様からこの度いただきましたお言葉一つ一つを胸に、これからも更なる作品作りに一層研鑽を積んで参りたいと考えております。今後ともご指導を賜りますよう、どうぞお願いいたします。

書道部員一同